



# やまがた ゆきみらい通信

～雪と生きる 雪を活かす～

第10号

発行所 やまがたゆきみらい推進機構  
〒995-0024 村山市楯岡笛田4-5-1  
TEL:0237-47-8614 Fax :0237-55-5236  
URL <http://yamagatayukimirai.web.fc2.com/>

## みちのく雪かき道場2010 除雪技術を新たな担い手に!

平成二十二年一月三十日から一泊二日の日程で、村山市山の内自然体験交流施設「やまぼと」を主会場に「みちのく雪かき道場2010」が開催された。

この事業の目的は、雪かきのボランティアを育成するとともに、地元もボランティア受入れのノウハウを習得し、豪雪時の応援受入に備えること、また、参加者と地域住民の交流を深め、年間を通じた継続的な交流につなげることにある。

初日は、除雪の知恵や技術をわかりやすくまとめた「指南書」に基づく座学の後、スコップやスノーダンプでの雪かきを行った。初めて体験する参加者もあり、道具の扱いに苦労しながら取組んでいた。

疲れた体を基点温泉で癒した後は、地元名物の「でこもち鍋」を囲んで交流会を開催したが、



楽しみながら学べるユキカキカルタでは、互いに打ち解けたこともあり、大いに盛り上がりがあった。



## 最新の融雪技術を体験!

### 第3回消融雪体験 バスツアーを開催

平成二十二年二月二十四日に今季で3回目となる消融雪体験バスツアーを開催した。

村山総合支庁北庁舎と本庁舎から乗車した二十五名の参加者は、山形市漆山のモデル展示場（融雪フェア開催中）で最新の融雪機器について熱心にメーカー担当者の話に耳を傾け、性能やコストについて学んでいた。

その後、舟形町に移動し、町営の子育て支援住宅に設置されている『大地熱を利用した融雪

翌日には、高齢者宅の除雪作業を実体験し、休憩時に家主から飲料等の差し入れをいただくなど、大変感謝されていた。

アンケートによると参加者全員がまた来てみたいと回答しており、雪かき技術の習得だけでなく、地元住民との交流も深まった道場となった。



システム』を見学するとともに、昼食をはさんで舟形町エコ産業プロジェクト研究会の森事務局長から同会の設立理念やこれまでの活動実績について講演をいただいた。

少雪が続く近年だが、参加者からは融雪について学ぶよい機会だったとの声が寄せられた。

## 雪かき塾を実施 地元中高生による除雪ボランティア

平成二十二年一月二十二日（金）に尾花沢中学校二年生の生徒七十六名と雪かき指導者（尾花沢市建設業協会）九名の参加による、除雪ボランティア「雪かき塾」を開催した。

尾花沢市内で、一人暮らしの高齢者等のお宅九軒に、一班八名編成の生徒が出向き指導作業の手ほどきを受けた後に、約一時間かけて家の周りの雪かき作業を行った。

そのほか、二月七日には村山市で楯岡高校野球部による雪かき塾が、また二月十八・十九日には大石田町と尾花沢市で北村山高校の生徒による雪かき塾がそれぞれ開催された。

